

《資料紹介》 万治二年刊『無縁双紙』

仏事に関する研究会

(一) 万治二年刊『無縁双紙』掲載の経緯

今回紹介する『無縁双紙』は、江戸初期に刊行された葬儀作法等に関する書である。『無縁双紙』の名を持つ禅宗の書には、「回向」「疏勝」「偈」「塔婆銘」等が記される万治二年（二六五九）刊『無縁双紙』（以下、万治本）と、叢林行事に関する内容を中心に内容を追加した、寛文七年（一六六七）刊『増補分類無縁双紙』（以下、寛文本）がある。本稿ではそのうちの万治本を影印掲載するものである。

「仏事に関する研究会」（以下、「仏事研」）が『無縁双紙』を取り上げることになった経緯の概略は、以下の通りである。詳細については『曹洞宗総合研究センター報』（二〇二二―二〇二三）（曹洞宗総合研究センター、二〇二三年）二六頁を参照されたい。

宗門寺院において日々営んでいる葬儀や追善供養などの仏事は、檀信徒教化のために、または寺院護持のために欠かす

ことができない大切な行持である。現在、これらの行持は『曹洞宗行持軌範』に基づき、各寺院の山風や地域性を加味して実施されている。しかし、コロナ禍以降、都市部を中心に新たな形態が見受けられるようになった。そこで、「仏事研」において二〇二二年度から情報収集とともに今後の葬祭のあり方を視野に入れ研究を重ねている。

その中で、近世に目を向けてみると、浄土宗の袋中良定（二五五二―一六三九）撰『無縁慈悲集』（万治三年刊）等の、「無縁」の名を冠する葬儀に関する内容が記される版本がいくつが存在することがわかった。それらの中で、万治本・寛文本には禅宗に関する記述が多く見受けられた。特に寛文本については、近代・明治時代の印本が存在する。よって、詳細は今後さらに調査しなければならないが、二百年以上に亘って広く読まれた形跡があることから、まさに近世の葬儀作法を知ることができる貴重な資料といえるのである。これを検討することにより、『行持軌範』成立以前の姿を知ることができ

ると捉え、「仏事研」ではまず万治本の内容検討に取り組みむことにした次第である。ただし、検討にあたっては人権問題に十分に配慮するものである。

このような経緯から、現在「仏事研」において万治本巻六「葬礼部」の訓注研究に取り組んでいるが、その資料的価値を踏まえ、今回、万治本の全文を影印にて掲載するものである。なお、万治本の活用にあたっては、後述の留意点を踏まえ参考されたい。

〔研究会参加者〕

永井政之客員研究員、佐藤俊晃委託研究員、古山健一常任研究員、小早川浩大常任研究員、澤城邦生常任研究員、秋津秀彰常任研究員、永井賢隆研究員、山内弾正研究員、秦慧洲研究員。

（一）曹洞宗総合研究センター所蔵、万治二年刊『無縁双紙』の書誌情報

所蔵者…曹洞宗総合研究センター

旧蔵者…明音寺

数量…二冊

装丁…袋綴

法量…縦26・4cm×横17・1cm

外題・題簽…「無縁双紙 下」（下冊原題簽）

内題…「無縁双紙目録」（上冊目録二丁表）、「無縁双紙卷之一」

（上冊本文二丁表）、「無縁双紙」（版心）

版式…四周双辺・無界・上下大黒口

丁数…上冊：目録二丁、本文二二三丁、下冊：目録一丁、本文

二二丁、文字数・行数…每半葉一〇行、二一文字

原著者・開版者…不明

版元…吉文字屋市良兵衛（吉文字屋庄右衛門、野田庄右衛門）

開版年…万治二年（一六五九）孟春（二月）

印刷時期…延享年間（一六七三～一六八二）から貞享年間（一六

八四～一六八八）頃

曹洞宗総合研究センター所蔵本（以下、総研本）の特徴的な書誌について、駒澤大学図書館所蔵本（請求記号：永久二二二九、以下、駒大本）との比較を通じて補足したい。旧蔵者の明音寺については、各宗派の現存寺院は六箇寺である。曹洞宗寺院に限れば、現存二箇寺（長野県上伊那郡箕輪町、静岡県袋井市）に加えて、廃寺が一箇寺（愛知県田原市）ある（鏡島宗純編『延享度曹洞宗寺院本末牒』、名著普及会、一九八〇年、索引一五三頁）。しかし、その他の墨書等の内容を勘案しても、確定するのは困難である。

冊数については、総研本の原題簽から、巻一から三を上冊、巻四から七までを下冊とする、総研本の二冊本が元来の

形式であつて、一冊とする駒大本は後代の合冊であるともてよい。一方で目録については、上冊に三丁全てを一括して掲載している駒大本が本来の形式であろう。総研本では、収録内容に基づく便宜上の理由によつてか、目録の三丁目を下冊に配している。

総研本の最大の特徴は、刊記と版元である。駒大本の刊記は、下冊二一オの左下に「万治二己亥孟春、寺町誓願寺前、西村又左衛門板」とある。しかし、総研本の刊記は「万治二己亥孟春、吉文字屋市良兵衛開板」とある。総研本は、刊記の前後の匡郭にずれがあるため、その部分を入れ木で差し替えたものであろう。よつて本書は、ある時期に西村又左衛門から吉文字屋市良兵衛に版木が移されてから刊行されたものであり、刊記の年に印刷された本ではない。なお本文については、総研本と駒大本では相違点はないため、修正箇所は刊記部分のみと見てよい。

版元の吉文字屋市良兵衛について、その刊記を有する他本は、源信（九四二〜一〇一三）『自行念仏問答』の寛文一三年（二六七三、九月二日に延宝に改元）刊本の「寛文十三歳九月吉日 吉文字屋市良兵衛板行」が現存では唯一と思われる。これも、寛文九年、東六条平井氏刊本と同一版木で、後に版權を譲渡された本と見られている（西村阿紹『自行念仏問答』の成立と思想的意義）、『印度学仏教学研究』第四七巻第一号、一九九八

年、一九七頁）。その他、市古夏生編『元禄・正徳板元別出版書総覧』（勉誠出版、二〇一四年）における「136吉字じ市（吉字じ一）」の中に『自行念仏問答』と共に『初心かなづかひ（初心仮名遣）』が挙げられており、総研本を含めたこれら三書が吉文字屋市良兵衛名義での出版書であろう。なお『初心かなづかひ』は、元々は「340風月市兵衛（山岡市兵衛）」が元禄四年（二六九二）に出版していたものである（同前四七五頁）。

『元禄・正徳板元別出版書総覧』で「無縁双紙」を探すと、「293野田庄右」の【仏】の「七八 無縁双紙（五冊、元禄9①）〜宝永6②四匁三分、↓■」（四〇七頁）が相当すると思われる。総研本の上・下冊共、最終丁に「共五巻」と墨書があり、また寛文十年刊『増補書籍目録』にも「（五冊）無縁双紙（疏念誦 回向）」（慶応義塾大学附属研究所斯道文庫編『江戸時代書林出版書籍目録集成』一、井上書房、一九六二年、六八頁、版本上冊五四丁表）とあるため、上下二冊、本文七巻であるにも関わらず五巻本として認識されていたようであり、その理由は今後の課題としたい。そして『増益書籍目録大全』の正徳五年（二七一五）修訂本では、版元が未刻になっている（慶応義塾大学附属研究所斯道文庫編『江戸時代書林出版書籍目録集成』三、井上書房、一九六三年、三八頁、版本三冊三二丁表）。

以上の検討から、吉文字屋市良兵衛の刊行書は、別の書肆から版木が移されてきたものであることが分かる。逆に『元

緑・正徳板元別出版書総覧』による限り、野田庄右衛門名義で刊行している本の内、版木が移された本は、【仮】の「56基教新版（中略）↑野田弥」の一点しかない。よって仮説として、吉文字屋市良兵衛は野田庄右衛門の別名義の一つで、別所から版木を移してきた書を刊行する際に用いたのではないかと推定しておきたい。

西村又左衛門の活動時期は、出版状況から見ると、整版による近世商業出版が本格化した寛永年間（一六二四～一六四四）頃に始まり、延宝元年刊『道元和尚行録』が現存最後の刊行書であるとされる（井上隆明『改訂増補近世書林板元總覧』、青雲堂書店、一九九八年、五四八頁、『日本古典籍書誌学辞典』、岩波書店、一九九九年、四四三頁）。その後、先の『元禄・正徳板元別出版書総覧』によれば、野田庄右衛門に版木が移ってからは、少なくとも宝永年間（一七〇四～一七二二）頃までのかなり長期間刊行されたことが分かる。総研本の刷りの状態は、駒大本と比較しても遜色なく良好なため、実際の印刷時期は、最上限としては寛文本の刊行以降、より確実性を求めるならば、西村又左衛門が活動を停止したと見られる延宝年間から、改元後の貞享年間頃と推定した。

（三）万治二年刊『無縁双紙』の人権上の問題点

本書を利用するにあたっては、人権問題に十分配慮する必

要があるため、最後に、万治本に見える重大な人権上の問題を有する記載について指摘し、注意喚起を行いたい。巻六の「十九 位牌上書次第」・「二十 靈位書之次第」（下冊二丁裏）には、戒名に付す位階が例示されているが、その判断基準に没故者の生前の身分を用いている。特に「二十 靈位書之次第」の「文靈（無名者）卜靈（畜生）」の記載は、当該人物が被差別民であることを特定するために付される位階であると考えられる。このような位階を付す行為は、当該人物の尊厳を傷付けたり、差別の再生産に繋がったりするため、決して許容してはならない。そのような問題を有する記載ではあるが、本稿では、過去の行いを理解・反省の上、未来において社会的責任を果たしていくための材料とするため、当該箇所を削除せず、敢えてそのまま掲載した。その点を十分留意の上、参照・活用頂きたい。差別戒名に関する参考文献として、曹洞宗人権擁護推進本部編著『『禅門小僧訓』を読む』（曹洞宗宗務庁、一九八八年）、牧英正『差別戒名の系譜―偽書『貞観政要格式目』の研究―』（阿吽社、二〇一四年）等がある。利用の際には、これらの参考文献も合わせ参照されたい。



【無縁双紙（上）】
表紙

無縁雙紙目錄

經書付并塔婆銘類一

一 法華經書付十二通

二 逆修經書付二通

三 祈禱經書付三通

四 金剛經書付

五 戸帳書付

六 戸札書付

七 塔婆銘文六通

諸偈之類二

一 早起

二 洗面

三 七條

四 九條

五 食前

六 齋時

七 聞槌

八 展鉢

九 臨食

海峽集

目錄

【無縁双紙（上）】

目錄一才

十	生飯	十一	折水	十二	後具
十三	剃髮	十四	同	十五	布施
十六	菓子	十七	入堂	十八	登床
十九	定坐	二十	乞食	廿一	受食
廿二	點心	廿三	趺坐	廿四	燒香
廿五	礼拜	廿六	献華	廿七	見佛
廿八	礼塔	廿九	讚佛	三十	供養
卅一	禮佛	卅二	睡時	卅三	起時
卅四	楊枝書付	卅五	洗面	卅六	洗足
卅七	入浴	卅八	洗手	卅九	東淨

【無縁双紙（上）】

目録一ウ

諸真言類 目錄逐一不及記之故畧 三

佛神名號類四

一 日本國神祇位 二 藥師十二神

三 七佛藥師 四 十六善神

五 三十佛 六 藥師十二神本地

七 十八天位 八 佛說逆修供養

九 三十番神 六 尊師御文

三 土 施食類五 四 土 佛入道

一 施餓鬼 二 施餓鬼位牌式

三 施餓鬼棚之式 四 施餓鬼大幢之書様

無縁双紙 目錄

【無縁双紙（上）】

目錄二才

葬禮類六

一 火屋之圖

二 龕之寸方

三 土用死人地取

四 土用甬人道師持符

五 胎女死時下敷符

六 尊宿幡文

七 凡人幡文

八 龕蓋文

九 天蓋文

十 四方堅之符

十一 供備之臺八重

十二 尊宿茶毘之次第

十三 在家茶毘之式

十四 惡日葬人文

十五 當惡日喪人續其家人持符

十六 棺入吉時

【無縁双紙（上）】

目錄二ウ

無縁雙紙卷之一

法華經并塔婆之銘 十二通

法華經之銘維明歷

月日伏值某七周忌之辰謹

奉頌寫妙法蓮華經一部八卷以莊嚴靈位報地者也

伏惟三周妙典過乎河沙小乘七喻玄談踰乎刹寶施

福惟願其憑茲勛力乘白牛車坐紅蓮臺與法界郡生

同到彼岸謹書

同經銘伏值其之辰忌不借他筆特抽丹誠書寫一乘

妙典法華經王全部以資薦冥福伏願覺靈以此勛力

消累劫之業障結當來之勝因不歷化城直到寶所法

無縁雙紙

卷之一

【無縁双紙(上)】

一才

界含識種智同圓者也

同經書付維年号月日伏值某之忌辰預於斯年斯日

漸書大乘妙典一部開結等所集殊勲奉為尊靈莊嚴

報地伏願出離生死流者也是之書付取越之時

也此其日年号月日可書

同經書付維皆年号月日伏值先考某小祥忌之辰預

於日前一筆奉漸寫大乘妙典一部所集功德上報四

息下資三有伏願靈位神越淨域業謝塵勞蓮開上品

之華佛授一生之記法界含識同圓種智者也

同經書付維年号三年歲次辛亥月日伏值先妣某禩

【無縁双紙（上）】

一ウ

尼十三廻忌辰預於日外借手淨侶漸書法華經王一部
八卷奉為淑靈資薦眞福伏願憑茲善利頓致超昇遊
戯清泰之都成就無垢界也

同經書付

辛亥永享六年月日實先妣某禪尼一十三

年諱辰也特抽丹烟漸寫大乘妙典一部八軸奉資嚴
眞福伏願除罪垢而碧蕊蕩草發香託聖胎而紅菡萏
華開豔令支群品同出迷澤者也沙門某謹書

同經書付

維年号月日伏值某七周忌之辰借手於苾

芻衆漸寫大乘妙法蓮華經所鳩善利莊嚴報地伏願
靈光不昧自性皈元到菩提場挾軻於四諦之阡陌超

【無縁双紙(上)】

二才

煩惱海鼓，挫於六度之舟，舩無主孤魂，有情世界同，圓
種智，共產蓮胎，謹誌之。

同經書付 伏值 年号月日 某七周忌之辰，命六和清衆

書八軸，經王所集，善利資助，冥福報謝，吾侪因極深恩
者也。伏願煩惱海枯，截流不可論，免馬象菩提路，甕狂
駕何假羊鹿牛，無主孤魂，有情世界同，超苦海，俱沐餘
波。

同經書付 維 年号月日 恭值 一 經王不免魚魯之殊

差，豈無烏焉訛，姪所謂為半偈，捨身何況書八軸，功勳
偶然乎，所鳩善利，并以資助靈位，冥福者也。伏惟有一

【無縁双紙（上）】

二ウ

片孝心奈他通身爛壞提持曹山刀斧話柄斫却藥嶠
 荆棘叢林迷雲方開朗一輪之桂影覺華忽現出九品
 之蓮胎差無那叱割骨機願慰斯此穎意
 同書付右伏為過去某禪門資助冥福謹發誠心損捨
 淨財印施大乘妙法蓮華經以此殊勲上報四恩下資
 三有無邊群類同種智
 同經書付維一七軸金文下筆則示窮子之寶藏頭
 王髻之真珠五部經王展卷則心地開通義夫朗耀處
 處普光明殿人人盧舍那身便見西方無量壽佛即時
 駕白牛大車進入正覺路不歷化城直登寶所又共惟清

【無縁双紙(上)】

三才

淨法身靈位之自性也。俗緣薰習靈位之煩惱也。煩惱盡時成就阿耨菩提。自性覺處現出毘盧正射。是故水鳥樹林皆弄和雅之妙音。人畜草芥盡發自己之靈光。同經書付丈此經王者約時則日輪卓午。晝無側影。有舍容開落之義。如蓮之華有隱顯成實之義。如華之蓮欲識佛性義當觀時節因緣。茲某年月日伏遇某亡者某之忌辰謹命淨侶書寫妙一以廻向覺靈心地。初憑茲鴻因七寶池中盡滌業障報障煩惱障九蓮臺上常聞妙音梵音海潮音。還會麼一毫端上現大寶坊一微塵裡出大經卷。又丈法華者諸佛降靈大本衆生

【無緣双紙（上）】

三ウ

得舉玄樞也是故五逆調達受天王之記前八歲龍女
唱無垢之成道今月某日某亡某忌之諱景也仍書寫
經王一部以資助覺靈莊嚴報地伏願醍醐海中卸愚
痴帆正覺岸頭斷沈迷網出娑婆界時時面奉玉毫生
舉率官日日耳聞妙法者也

逆修經書付逆修當來之眞福借手六和合之清衆書
寫法華七部之金文屆到終七之辰頓寫以畢厥功至
矣共惟一乘圓頓妙典恒沙諸佛秘要身子大智滿慈
辨才莫窺豈不見詰其妙則深固幽遠無人能到惟娑
竭羅龍女獻珠世尊即往南方無垢世界坐寶蓮華成

【無縁双紙(上)】

四才

等正覺無五障可除無万德可倫却來觀世間猶夢中
事畢竟向甚處指出真寶所九品蓮開安養國万年松
在祝融峰

同送修經書付大日本國——預懼當來苦報送修滅
後善根洎取今月初六日準擬率哭之辰謹命僧侶奉
書寫大乘妙典一部以伸供養所集善利廻巖十方常
住三寶果海聖賢祝融護法諸天大權真宰三界万靈
十方至聖冥府冥官十王等憑茲功德與一切含識同
種智者也專願現世安穩後生善處三寶證明諸天洞
鑒

【無縁双紙（上）】

四ウ

初禱之經書付右志者天下泰平兵革不真國土豐饒

人民狀樂諸大檀那家門永昌善根增長身心安樂殊

者信心施主道体堅固吉祥如意故也年号月日

同書付敬奉獻其神名御廟下右志者天下泰平國土

豐饒人民狀樂當庄安穩水旱不侵五穀成就諸大檀

那災難不起子孫繁昌善根增殊者信心施主道躰堅

固速證菩提故也年号月日

同書付右意趣者奉為天長地久御願圓滿殊者信心

大施主并女大施主所生受子親類眷属牛馬六畜息

災延命心中所願皆令滿足之故也

【無縁双紙（上）】

五才

金剛經之書付 雜年号春三月十六日伏值先考某忌
 之辰謹奉書寫金剛般若經六卷以報罔極鴻慈者也
 伏以若讀若誦若書迢過河沙施福如夢如幻如影是
 名即空真觀惟願先考某乘此勲力植般若種智證金
 剛正体法界群生同到彼岸
 戶帳書付奉掛戶帳一流所名寺名佛名御寶前仰冀
 者天長地久天下太平國土安穩殊者信心施主所願
 成就福壽增長子孫繁榮者也年号支于月日
 戶札意趣カニ上奉讀誦經咒真言可書意趣殿堂山門庫
 藏氏家民家隨所可書也

【無縁双紙（上）】

五ウ

一衆安穩寺務全納 衆恐退散福壽綿延 富貴万福庫藏充滿
 願望滿足災障殄滅 眷屬繁多衆人皈敬 病難殄滅福祥來臻
 火盜俱消福惠并就 伽藍圓成法道盛立 僧衆和合寺門繁栄
 國土安穩願望滿足 公私安泰檀信殷敬 山門寧靜僧衆和合
 病患消除災難不侵 千災遠道万善駢臻 病災殄滅福壽增長
 學道日進富貴互增 身官安穩吉祥如意 無病無惱一生歡喜
 土貢豐滿一衆和合 魔障殄滅吉祥日至 心中吉祥万事滿足
 一衆願望悉皆圓成 道躰堅固法臘旌高 百吉千祥悉皆駢集
 身官安泰吉祥如意 身官康健壽筭延長 國土安穩千戈不起 兵革不興
 千災皆道万善咸至 心中安穩所求滿足 國家安全土貢豐足

無縁双紙

卷之二

六

【無縁双紙 (上)】

六才

七難即滅七福即生 心中所願悉皆成就 轉禍為祥 啟凶為吉
信力堅固 善根增長 福惠川增 壽齡岳高 無病息災 一期收樂
國家安全 茂運長久 四海清平 万民和樂

塔婆之文 六通

初七日 是大明王 無有所居 但在衆生 心想之中
二七日 釋迦如來 久遠成道 皆在衆生 一念心中
三七日 若稱名号 一日七日 文殊必來 所求圓滿
四七日 一切衆生 皆如來藏 普賢菩薩 自躰遍故
五七日 又見菩薩 處林放光 濟地獄苦 令入佛道
六七日 若但聞名 不捨悉聞 一念稱名 除生死苦

【無縁双紙（上）】

六ウ

※一行目の墨で汚れている部分は「悉皆」。

七七日 一佛成道 觀見法界 草木國土 悉皆成佛
百箇日 衆生有苦 三稱我名 不得救者 不取正覺
一周忌 以智惠光 普照一切 令離三塗 得無上道
三年忌 六塵寂滅 一生圓明 捨身而歸 自性林陰
七年忌 本地法身 法界塔婆 大日如來 三摩耶形
十三年 三世常住 大日如來 亦名釋迦 如法教主
三十三 一切衆生 皆住法性 虛空一如 圓明之住
初七日 見我身者 發菩提心 聽我說者 得大智惠 聞我
名者 斷惡修善 知我心者 即心成佛
二七日常 說法教化 無數億衆生 令入於佛道 爾來無

【無縁双紙（上）】

七才

量却
三日月文殊師利大聖尊三世諸佛以爲母十方如來
初發心皆是文殊教化力一念文殊滅五逆罪生生世
世不墮地獄
四七日普賢身相如虛空依心而悲住國土隨諸衆生
心所欲示現普身等一切當知本誓重願不虛衆生稱
念必得往生
五七日每日晨朝入諸定入諸地獄令離苦無佛世界
度衆生今世後世能引導
六七日吾後當作佛名曰弥勒度諸衆生其數無有

【無縁双紙（上）】

七ウ

量此是善根見弘勒當得菩提究竟道

七七月我此名号一經其耳衆病悉除身心安樂乃至
證得無上菩提藥師本行菩薩道所發十二微妙願衆
生所樂皆滿足乃至速證無上果

百箇日衆生有苦三稱我名不得救者不取正覺悲體
戒雷震慈意妙大雲樹甘露法雨滅除煩惱焰

一周忌以智惠光普照一切令離三途得無上道於我

其度後應受持斯經是人於佛道決定無有疑

三年一念發起菩提心勝於造立百千塔寶塔破壞成

微塵菩提心種成佛道極重惡人無他方便唯稱弥陀

【無縁双紙(上)】

八才

得生極樂心懸如胎重願入無心更成就
 七年忌每自作是念以何令衆生得入無上道速成就
 佛身毘盧遮那清淨土三界五趣躰皆同由妄念故沉
 生死由寶智故證菩提一三金土眞法
 十三年諸法從本來常自寂滅相佛子行道已來世得
 作佛一切衆生色心實相常是大目平等智者
 三十三年忌衆生國土同一法性地獄天宮皆爲淨土
 有情無情齊成佛道一切煩惱畢竟解脫法界海惠照
 乃諸相猶如虛空此名如來隨順覺性心樂心
 初七日臘後光火燒盡三或手東金刀截斷三賊

【無緣双紙（上）】

八ウ

二七月 毋胎未出王宮未離度人々也休鼓口皮
三七月 在理說夏借位明功松風蘿月六戸虛通
四七月 在夏說理借功明位雪月芹華類而不齊
五七月 杖擔肩上珠捧掌中敲断地獄轢破天宮
六七月 摩訶行法非舌頭談雲橫谷口月落寒潭
七七日 瑠璃藥性定殺活令一味平等不擇邪正
百箇日月印千江風吹万岳眼見耳聞共證圓覺
一周忌 折腰爲誰接取不捨前三后三之乎者也
三年忌 無量壽佛度盡人天豪光普照十万八千
七年忌 阿閼佛國無自無他歡喜愛敬不少不多

【無縁双紙(上)】

九才

十三年忌日輪推轉照破迷情群品從此无暗裏行

三十三年佛身廣大周合虚空四生六畜生於体中

初七日四大脫落五蘊本空玄微面目踣跳火中 密

以觀形相者醒煩惱夢聞尊号者明菩薩空玉繩縛思

魔利劔勦羅籠風光沙界意氣尊卒宮

二七日竺土大仙心即妙玄無始眼目無終儼然丈夫以

檀特山前擔功德泉積雪埋裡發解脫蓮靈就峯群類

乘跋陀河船鶴林樹上菓子落髮雞足山巔

三七日法王正令第一儀空月輝五臺日照溪東依以

威音本主七佛師翁方法根元一法靈通槌下頭印證

【無緣雙紙（上）】

三處轉大功智劍揮四海獅子吼窟中
四七日大悲願力握玉成金卍顧万岳國土鋪銀_ヲ夫以
峩峩片月照濁乱心銀國白象現無相身長鎮奇妙像
理夏混然親寒水水雪白鳥嘯蒲林
五七日嗔則闍老壁苦木寒喜則菩薩華咲春壇丈以
生死此岸離輪廻閻菩提彼岸繫濟度船右邊携錫杖
収六歧波瀾尤邊擎寶珠照四衢邪慳
六七日無縫寶塔未兆渾身堅蜜正体出現芳塵依以
不日鑑覺不夜妙心破夜灯燭穿日天旻下生三會曉
開放竜萃春苑卒九天外得度未分人

【無縁双紙(上)】

無緣雙紙
卷之
七七
七日還丹一粒神仙妙術頓救群生速瘳祖佛石惟
瑠璃寶瓶湧出蜂蜜十二時中用無病橘日面該三更
月面含金烏紅炒火空間煉出一丈鉄
百箇日耳弁月色眼分松色三千刹界放淨光明丈以
清涼霄月照長夜臺十虛風兩拂塵勞與水洗澗石霧
遮岩頭城溪声熾然說山色本來情
一周忌方法齊窮一法本空靜時明月動則清風伏以
清淨本躬廓然圓融奇特妙相風光玲瓏華冠聳天上
法雨洒太空願力救群品金蓮開手中
三年忌一念出現火中蓮華一色湧出曠劫恩波欽以

【無緣双紙（上）】

一〇ウ

一音演說微妙，伽陀一氣翻轉，五蘊四蛇，西方函遠，愿
寫出，一娑婆現前，安養土，雨中紅白斜。

七年忌慶喜國裏祥雲長，斜不崩枝上靈鳥啣華欽，以
石女提印木人擲，接淨智圓妙更絕掩遮妄想，三毒海
起法性紅波塵勞五濁，床弄真如琵琶，
十三年忌天真獨朗證智圓明寂然法性清光熾盛，伏
以真如妙理不隨利名實相，妙躰不依枯木柴，昨字不
可得阿字本不生中道之理，致何曾涉濁清。

三十三年大地山河，万像森羅平等性智真空是家，丈
以頂天雲靜脚地草斜，山岳爲體滄海橫，搥寶聚滿世。

無縁双紙

卷之二

【無縁双紙（上）】

界如意遍河沙一星蘆悟道種粟麻却成
初七日今朝認得來時路始覺從前客意長故國青山
元不動浮圖一片爲誰忙
二七日夢中說夢老瞿曇把定牙關落二二等雨打破
牙關看玉兔推輪過碧潭
三七日本是臺山七佛師住爲獄吏次群疑和身翻入
野狐窟迷却金毛獅子眼
四七日徧界洋銅鑿鉄丸一時交作白銀盤去來猶是
迷功者廻首峨嵋山月寒
五七日地獄天堂一念中南柯覺后本來空昨夜泥牛

【無縁双紙（上）】

一一ウ

奔入海草深，一夫閻王宮

六七日替首當來，林勒尊化千百億本，同根鑼湯獄裡

打筋斗兜史官中叫流盆

七七日細剝虛空，取藥裹勻研山岳作丹砂，這廻不借

醫王手去却從前，地獄滓

正逆修之塔婆茶，三十五東衣日出蒼西古空法日

初七日四部善男修善根迎，初七日預償冤即今不隔

當來世驀面相逢不動尊，殿樹下山關白蓮頰具善男

二七日行脚裡修二七辰天堂地獄路，平均釋迦老師

是何物迷却，閻闍無限人

【無縁双紙（上）】

一二才

三 七 日 三 七 日 中 展 壯 圖 智 光 明 白 破 骨 衢 狐 狗 野 子
獅 子 吼 五 臺 豈 有 二 文 殊
四 七 日 牛 頭 馬 面 化 香 象 劍 樹 刀 山 開 白 蓮 卽 是 普 賢
真 境 界 勸 君 我 還 草 鞋 錢
五 七 日 五 七 元 來 三 十 五 東 方 月 出 落 西 方 空 却 已 前
無 朕 迹 不 知 何 處 見 關 王
六 七 日 竜 華 會 上 竜 華 樹 今 日 截 成 卒 都 婆 天 官 何 必
有 慈 氏 十 字 街 頭 沒 底 靴
七 七 日 病 從 何 起 藥 何 生 藥 病 相 治 絕 識 情 七 七 全 非
四 十 九 碧 瑠 璃 界 月 旂 明

【無縁双紙（上）】

一二ウ

百箇日微霜殘菊露全射先臘早梅開玉顏替首南无
觀自在塵塵一朶補陀山

一周忌徹骨清貧竟若爲今季失却去年雖可憐勢至
摩訶薩手捧金蓮向阿誰

三年忌莫道三霜只管過不起一念見於陀西方十万
迢迢外堪笑時人岐路多

七年忌阿閼如來只在心莫於歡喜國中尋阿吽二門
自薦取一呼一吸即于今

十三年忌突出虚空大日輪破諸痴闇絶点塵解言衆
罪如霜露一十三年夢覺人

三十三年忌生死海中唯一漚刹那三十有三周心珠
 璀璨不遮掩却向虛空藏裡收請時開鏡法寶照有衆
 自茲第一劫一變四千餘劫乃山開百劫
 十身易兩開收來只透以真火燄喜園中喜阿和二月
 聖顯本默交認人地觀慈東方日出西方空劫已
 三身易更顯三譯及普顯不出一念具收於西六十
 聖臨顯主釋金聖向兩端
 一圓易增賞計實貴等今李夫味去其粒可對接至
 騰自本應顯一保華印山
 百箇日燦燦照蓮寶金樓式願早淋開王醜贊首南天

【無縁双紙（上）】

一三ウ

無縁雙紙卷之二

諸偈之類

早起從朝寅且直至暮一切衆生自廻互若於足下喪
身命願汝即時生淨土

洗面以水洗面當願衆生得清淨手受持佛夏

七條善哉解脫服無相福田衣我今頂戴受世世常得
被

九條大哉解脫服無相福田衣如來彼分教廣度諸衆
生

食前我身中本有无量佛法僧以此飲食等供養彼三

無縁雙紙

卷之二

【無縁双紙（上）】

一四才

寶 三德六味 齋時 聞 佛 生 迦 毘 羅 城 道 摩 竭 陀 說 法 波 羅 奈 入 滅 俱 締

六 齋時 三德六味 齋時 聞 佛 生 迦 毘 羅 城 道 摩 竭 陀 說 法 波 羅 奈 入 滅 俱 締

七 聞 佛 生 迦 毘 羅 城 道 摩 竭 陀 說 法 波 羅 奈 入 滅 俱 締

八 羅 展 鉢 如 來 應 量 器 域 珍 得 敷 展 願 共 諸 衆 生 等 三 輪 空

寂 臨 食 願 斷 一 切 惡 願 修 一 切 善 願 共 諸 衆 生 同 成 無 上

九 道 生 飯 上 分 三 寶 中 報 四 息 下 及 六 道 皆 同 供 養

十 打水 我 此 洗 鉢 水 如 天 耳 露 施 汝 諸 鬼 神 悉 令 得 飽 滿

十 打水 我 此 洗 鉢 水 如 天 耳 露 施 汝 諸 鬼 神 悉 令 得 飽 滿

十 打水 我 此 洗 鉢 水 如 天 耳 露 施 汝 諸 鬼 神 悉 令 得 飽 滿

十 打水 我 此 洗 鉢 水 如 天 耳 露 施 汝 諸 鬼 神 悉 令 得 飽 滿

十 打水 我 此 洗 鉢 水 如 天 耳 露 施 汝 諸 鬼 神 悉 令 得 飽 滿

【無緣双紙（上）】

万治二年刊『無縁双紙』（仏事に関する研究会）

後具_レ魂_レ世_レ界_レ如_レ墟_レ空_レ如_レ蓮_レ淨_レ不_レ著_レ冰_レ心_レ清_レ淨_レ超_レ於_レ彼_レ替_レ
 道_レ禮_レ無_レ上_レ導_レ
 剃_レ髮_レ流_レ轉_レ三_レ界_レ中_レ息_レ愛_レ不_レ能_レ斷_レ棄_レ息_レ入_レ無_レ為_レ真_レ實_レ報_レ息_レ
 者_レ坐_レ於_レ破_レ敗_レ地_レ坐_レ當_レ願_レ衆_レ生_レ永_レ離_レ煩_レ惱_レ究_レ竟_レ寂_レ滅_レ
 同_レ剃_レ除_レ髮_レ鬚_レ髮_レ當_レ願_レ衆_レ生_レ永_レ離_レ煩_レ惱_レ究_レ竟_レ寂_レ滅_レ
 布_レ施_レ財_レ寶_レ二_レ世_レ等_レ死_レ差_レ別_レ切_レ德_レ死_レ量_レ檀_レ波_レ羅_レ蜜_レ具_レ足_レ圓_レ
 滿_レ食_レ入_レ望_レ子_レ食_レ當_レ願_レ衆_レ生_レ永_レ離_レ煩_レ惱_レ究_レ竟_レ寂_レ滅_レ
 菓_レ子_レ若_レ食_レ菓_レ子_レ當_レ願_レ衆_レ生_レ化_レ成_レ耳_レ露_レ供_レ養_レ三_レ寶_レ
 入_レ堂_レ佛_レ子_レ住_レ此_レ地_レ則_レ是_レ佛_レ受_レ用_レ常_レ在_レ於_レ其_レ中_レ經_レ行_レ若_レ坐_レ
 卧_レ亦_レ當_レ願_レ衆_レ生_レ永_レ離_レ煩_レ惱_レ究_レ竟_レ寂_レ滅_レ

【無縁双紙（上）】

一五才

※六行目の傍注は原刻。

八十 能壞一切衆生護智惠
 九十 定坐正身端坐當願衆生坐法空床心無所着
 一六 乞食入里乞食當願衆生深入法界心無障礙
 二六 受食若受食時當願衆生禪悅爲食法喜充滿
 三六 點心若食衷心當願衆生增進佛道供養三寶
 四六 跏坐結趺坐當願衆生善根堅固得不動亂
 五六 燒香願此香華雲遍滿十方界供養一切佛經法菩薩
 僧

【無縁双紙（上）】

一五ウ

解脫發無上意皈真際大小財計日不用水火而食
 獻華若佛獻華當願衆生諸相如華具三十二誓三寶
 見佛若見佛時當願衆生得無碍眼見十方佛亦不見
 禮塔頂禮於塔當願衆生一切天人無能見頂亦益壽
 讚佛容顏甚奇妙我適曾供養光明十方普供養諸尊
 供養我功德力及法界力如來加持力普供養諸尊
 禮佛誓首丈夫無所畏誓首調御天人師不可思議大
 法王是故我今皈命禮法王具轉藏世禮行無礙
 睡時若就睡時當願衆生一切安穩得大自在
 起時眠始寤時當願衆生一切知見周顧十方

【無縁双紙（上）】

四戒 揚枝手執揚枝當願衆生得清淨手受持佛夏

洗面以水洗面當願衆生得清淨門永無染垢

洗足若洗足時當願衆生具神通力所行無碍

入浴沐浴身體當願衆生身心無垢内外清淨

洗手以水盛淨當願衆生得清淨手受持佛法

東淨偈 纓絡經云夫登溷者不念此咒假使以十恒河

水洗至金剛際亦不能淨凡登殿堂瞻禮並無利益奉

勸受持每誦七遍是故鬼神常拱護登厠警訓若不洗

大小便得突吉羅罪亦不得淨僧坐具上坐及禮三寶

說禮無福德僧祇律云大小便行已不用水洗而受用

九戒 八戒 七戒 六戒 五戒

【無緣雙紙（上）】

一六ウ

※七行目の傍注は原刻。

僧坐具床褥得罪

入廁

洗淨

洗手

淨身

去穢

唵

恨嚕陀耶

賀曩蜜栗帝

主伽羅耶

室哩曳摩醯

跋折羅惱伽吒

娑婆訶

彈指各三下
入廁時也

三千威儀經云將草（草）塗地（塗）草即簀子（簀）游入呼廁（呼）草釋氏
要覽云釋名曰廁（廁）雜廁（雜）其上（上）也或曰溷溷（溷）濁也或曰溷（溷）
圃清也至穢之處（處）寫潔清故南方釋氏呼東司未見其
典幻住清規後架乃糞穢之聚（聚）其稱為東淨西淨者其

【無縁双紙（上）】

一七才

淨在人不在境也 雜譬喻經云有一比丘上廁不

彈指大小便汚鬼面魔鬼大恚欲殺此比丘持戒魔隨

逐伺不見其短不能得知此事上廁必須警教作聲彈

指警覺之心又云去穢之心 要覽嚼楊枝有五利

一除風二除熱三含口滋味四消食五明目 僧祇

律云谷口有熱氣及生瘡應嚼楊枝咽汁要覽十誦律

時有比丘不嚼楊枝口中氣臭白佛令聽楊枝有五利

口不苦口不臭除風除熱除痰癢胃中水病也

【無緣雙紙（上）】

万治二年刊『無緣双紙』（仏事に関する研究会）

乙護法天童咒 唵字賀耶冒陀達磨濕杖尾耶莎訶

最勝王經肝心 唵婆利耶娑婆訶 觀音品肝心 唵

摩珠莎訶 阿弥陀經肝心 唵阿弥哩都持縛吠莎訶

智惠眼真言 一遍誦愚痴眼速變成 惠眼滅無始愚暗業

三種悉地 上品悉地一遍誦同釋迦 代聖教一百遍轉讀

又誦同一切經一千返誦 又云三身真言又三真言皆

補闕 每勤看了誦一及落字非字悉成正字也 三部總又

諸菩薩諸天咒 又云三身真言又三真言皆 大日真言也

上品悉地無所不至 中品悉地刀印 下品悉小釵印

上品悉地無所不至 中品悉地刀印 下品悉小釵印

手

卷之三

七

【無縁双紙(上)】

二一才

惡夢成吉 唵阿羅欠莎訶 法成就 唵縛曰羅野莎訶
 信施消滅 唵陀那伽陀莎訶 滅飲酒罪 唵三滿多嚩路
 枳帝娑訶 滅熾欲罪 唵讚尼賴吠 誡嚩底娑訶 滅不
 孝罪 唵達罪々々 達餘莎訶 滅食魚鳥罪 唵素鉢羅娑
 尾娑帝莎訶 成佛 唵地室多波余羅娑訶 決定往生 唵
 阿密唎都弩縛迷娑訶 所求成就 曩莫三曼多沒馱南
 縛羅娜縛 曰羅怛麼迦娑訶 報父母恩重 曩謨三滿多
 沒馱唵 誡々曩娑縛訶 父母往生 曩謨三滿多沒馱
 唵 唵林帝律尼薩嚩賀 父母恩重經與有之 建仁禪居摩利
 支天兜咎的也皆兌巴打葛辣麻西八羅葛辣麻西

【無緣雙紙（上）】

達^タ耶^ヤ麻^マ西^シ你^ニ隸^ラ麻^マ西^シ阿^ア隸^ラ葛^カ麻^マ西^シ馬^マ隸^ラ葛^カ麻^マ西^シ迦^カ隸^ラ麻^マ
 麻^マ西^シ把^バ隸^ラ麻^マ西^シ狐^ク隸^ラ麻^マ西^シ即^ク八^ハ囉^ラ麻^マ西^シ馬^マ葛^カ即^ク八^ハ囉^ラ麻^マ西^シ安^ア齋^サ
 隸^ラ達^タ納^ナ麻^マ西^シ莎^サ葛^カ八^ハ句^ク陀^タ羅^ラ尼^ニ囉^ラ阿^ア那^ナ隸^ラ昆^ク舍^カ提^テ鞞^ニ囉^ラ
 跋^ハ闍^ラ囉^ラ陀^タ唎^リ槃^ハ陀^タ々々^々你^ニ跋^ハ闍^ラ囉^ラ謗^ラ尼^ニ泮^ハ虎^ク鉢^ハ都^ト嚧^ラ甕^ソ
 泮^ハ莎^サ婆^ハ訶^コ雷^{ライ}鳴^{メイ}時^ジ咒^{ジュ}東^{トウ}方^フ阿^ア伽^カ陀^タ南^{ナン}方^フ須^{シュ}弥^ミ光^{クワ}西^シ方^フ刹^{シヤク}
 帝^{テイ}魯^ロ北^{ホク}方^フ蘇^ソ陀^タ摩^マ尼^ニ荒^{クワ}神^シ咒^{ジュ}首^{シュ}楞^{レイ}嚴^{エン}神^シ咒^{ジュ}題^{テイ}号^{ゴウ}佛^{ブツ}頂^{テイ}光^{クワ}
 明^{メイ}摩^マ訶^カ薩^サ怛^{タン}多^タ般^{パン}怛^{タン}羅^ラ無^ム上^{ジョウ}神^シ咒^{ジュ}悉^{シツ}怛^{タン}般^{パン}怛^{タン}羅^ラ云^{クニ}白^{ハク}今^{イマ}
 蓋^{ガイ}即^{クニ}指^シ藏^{サウ}心^{シン}不^フ與^ユ妄^{マウ}染^{ゼン}相^{ソウ}應^{オウ}故^コ云^{クニ}白^{ハク}徧^{ヘン}覆^{フク}一^{イツ}切^{セツ}法^{ポフ}故^コ云^{クニ}
 蓋^{ガイ}從^{ジョウ}此^{ココ}流^{リウ}演^{エン}秘^ヒ密^{ミツ}神^シ咒^{ジュ}故^コ云^{クニ}咒^{ジュ}心^{シン}又^{マタ}是^シ一^{イツ}切^{セツ}咒^{ジュ}中^{チュウ}之^ノ捺^{ナツ}
 要^{ヤウ}故^コ無^ム有^ユ一^{イツ}佛^{ブツ}不^フ因^{イン}此^{ココ}咒^{ジュ}成^{ジョウ}正^{ジョウ}覺^{ジョク}割^カ諸^{シュ}魔^マ外^{ガイ}應^{オウ}諸^{シュ}國^{クニ}土^ト

【無縁双紙（上）】

二二オ

※七行目の傍注は原刻。

轉大法輪也又云佛頂光聚般怛羅咒又云大佛頂悉
 怛多般怛羅無上寶印十方如來清淨海眼
 楞嚴絕筆頌曰
 以此少分寶經九施他流演無窮盡
 所獲利樂悉迴向菩提實際眾生界

四角佛種子

孔東

孔南

孔西

孔北

五佛五如來五菩薩五智五大尊

東

阿閼佛
 普賢并
 降三世
 菩薩摩訶薩
 大鏡智

南

室幢佛
 虚空藏并
 單持利
 室性如來
 平等性智

西

無量壽佛
 觀世音并
 大威德
 彌陀如來
 妙觀察智

北

孔

大通智勝佛
 盧舍那佛
 金剛寶王
 威作智

中央

孔

毘盧遮那佛
 大日如來
 法身性智
 不動明王

明音寺

【無縁双紙 (上)】
 二二ウ
 ※三行目の傍注は原刻。

六観音次第

北方千手
地獄道

東北方十一面
修羅道

北方千手地獄道
黑衣地藏

東方十一面
修羅道
人福地藏

東北方聖觀
餓鬼道

南方准提
人道

東北方聖觀
餓鬼道
杵里地藏

南方准提
人道
晝夜地藏

西北方馬頭
畜生道

西方如意輪
天道

西北方馬頭
畜生道
天月地藏

西方如意輪
天道
天華地藏

六地藏次第亦與觀音体也

吾家重氏

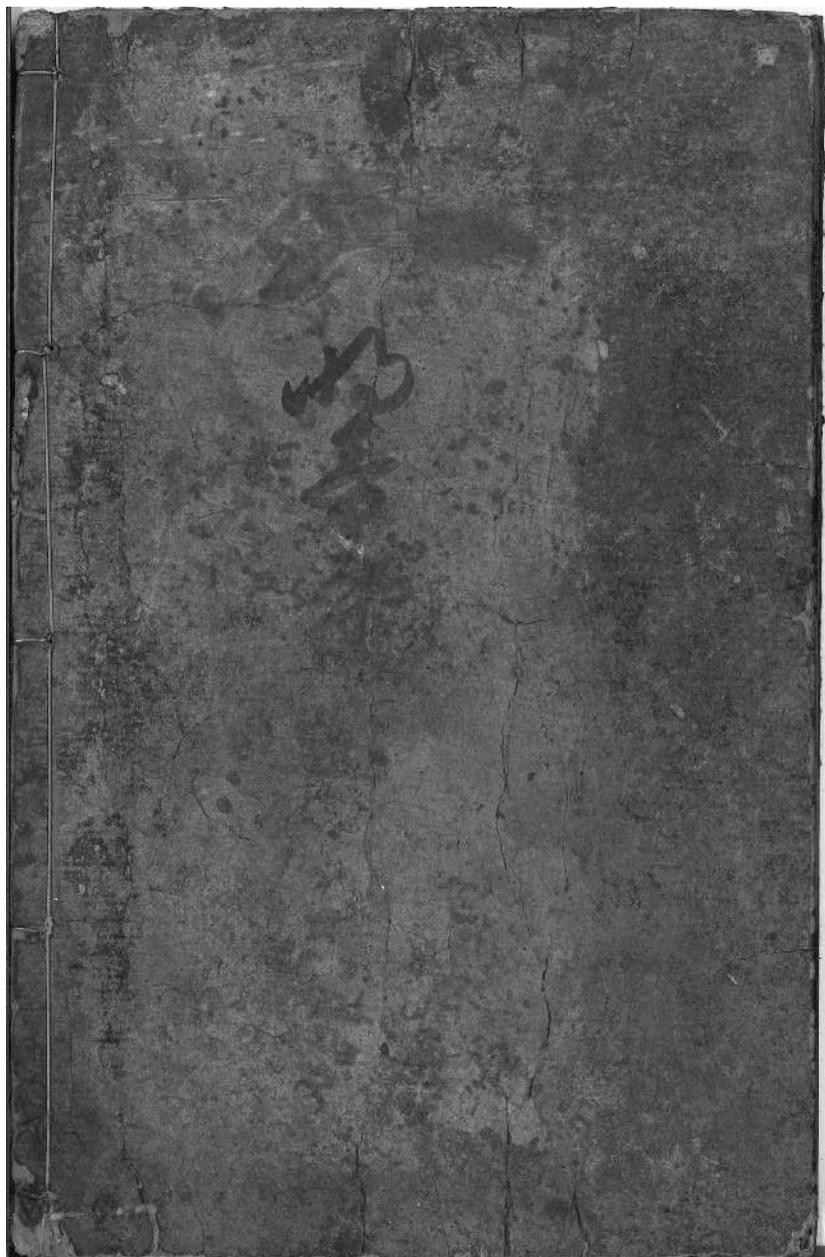
卷之三

七三

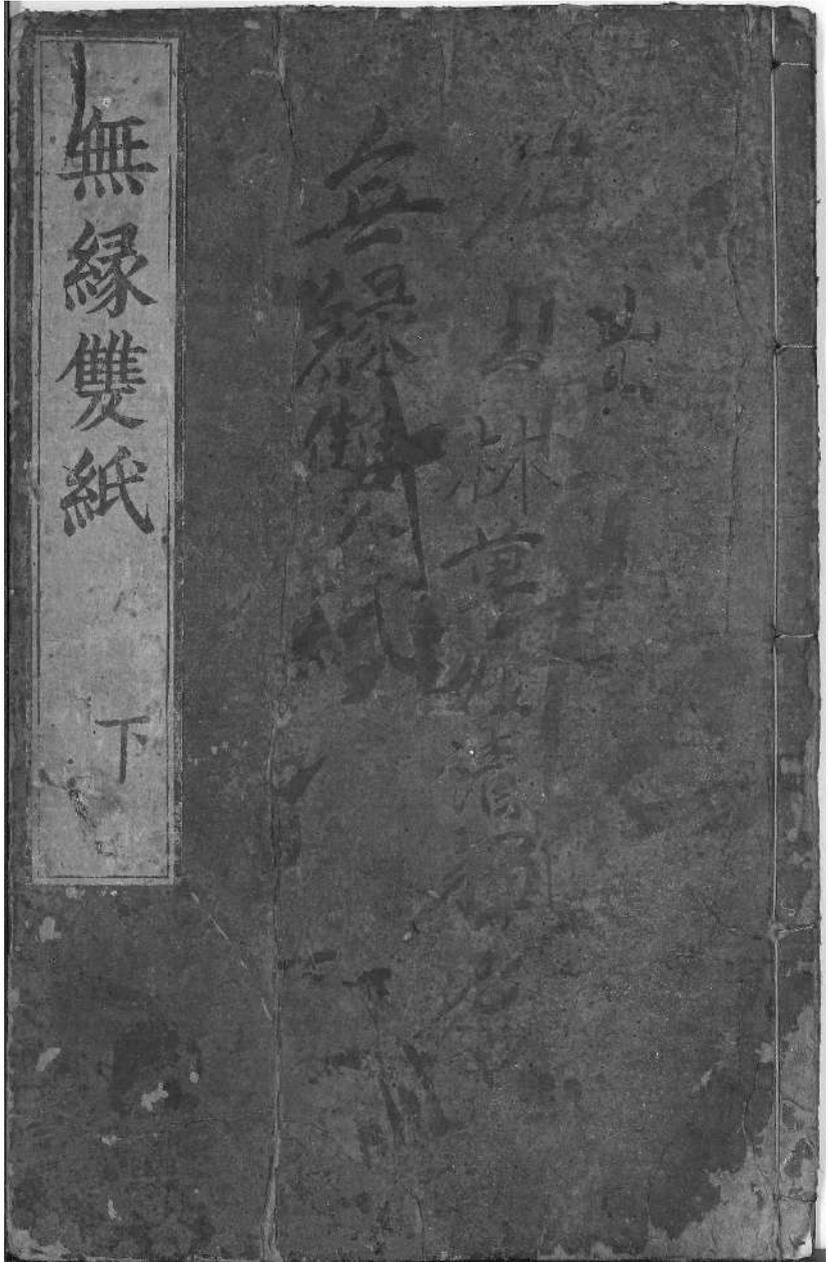
【無縁双紙（上）】

二三才

※三行目の墨で汚れている部分は「輪」。



【無縁双紙(上)】
裏表紙



【無縁双紙（下）】
表紙

十七	御選死人葬逆吉方	十八	出死人吉時
十九	位牌上書式	三十	靈位書式
廿一	中陰之次第	廿二	中陰勤行之式
廿三	住持人迂化喪儀執事節次		
廿四	荼毘儀式并諸佛事	廿五	赴山頭次第
廿六	收骨次安骨	廿七	請誥佛事式
廿八	荼毘之式	廿九	佛事之次第
三十	荼毘之式 <small>前大同小具故重書</small>	卅一	四十九院之書様
卅二	四十九院八角八塔	卅三	亡者授戒作法
雜集 七			

【無縁双紙（下）】

目錄一才

※本来は（上）目錄二ウに続くもの。

一 点開定之次第	二 逆修次第
三 逆修位牌書様	四 佛誕生花堂莊嚴具足
五 龍樹菩薩五十二性菩提心	四十一 龍樹菩薩
六 受衣畧式	五十二 龍樹菩薩
三十一 龍樹菩薩	五十三 龍樹菩薩
三十二 龍樹菩薩	五十四 龍樹菩薩
三十三 龍樹菩薩	五十五 龍樹菩薩
三十四 龍樹菩薩	五十六 龍樹菩薩
三十五 龍樹菩薩	五十七 龍樹菩薩

【無縁双紙(下)】

目錄一ウ

無縁雙紙卷之四

佛神名号類

日本國神祇位伊勢八幡大菩薩若官大權現賀
 茂下大明神松尾一大原正真子客人平野大比
 叡比叡金字稻荷往吉祇園赤城健部三上兵主苗鹿吉倫
 津宮熱田真清田大縣諏訪廣田氣多鹿鳥江文貴布
 祢大神石上大和廣瀬龍田聖母寶滿日吉山王鹿嶋
 十禪師梅宮吉田丹生白山妙理熊野三所三嶋管根
 權現走湯志賀嶋南宮法性菩薩伊富貴大國主嚴島
 大島金峯鷲宮竹生島鷲峯慈光大明神日光一白

【無縁双紙（下）】

一才

鬚富士淺間大菩薩吉野大權現大森——北野天満
 六所大権——五社富大明神拵日本國大小神
 祇三千七百五十餘社
 藥師十二神宮毘羅大將跋折羅大將迷佉羅大將安
 捺羅大將安涅羅大將摩涅羅大將回陀羅大將波異
 異羅大將摩呼羅大將真達羅大將招度羅大將鼻羯
 羅大將大印術外入——大皇五真下登人平涅大丸
 七佛藥師善名称吉祥如來寶月智嚴光音自在王如
 來金色寶光妙行成就如來無憂最勝吉祥如來法海
 雷音王如來寶海勝惠遊戯神通如來藥師琉璃光如

【無縁双紙（下）】

一ウ

※十行目の印刷が薄い字は「藥師琉璃光如」。

四

來

十六善神提頭頼吒善神毘盧勒刃——降伏毒客——

增益——歡喜——除一切障難——拔除罪垢——

能忍——吠室羅廊——毘盧博忍——離一切怖畏——

——救護一切——攝伏諸魔——能救諸有——師

子威猛——勇猛心地——

三十佛

一日定光佛世尊 二日燃灯佛世尊 三日多寶佛世尊

四日阿閼佛世尊 五日弥勒佛世尊 六日二万灯明佛

七日三万灯明佛 八日藥師佛世尊 九日大通智勝佛

無縁双紙

卷之四

【無縁双紙（下）】

二才

無縁双紙

卷之四

二

十日日月灯明佛 十一歡喜佛世尊 十二難勝佛世尊

十三虚空藏菩薩 十四普賢大菩薩 十五阿弥陀如來

十六陀羅尼菩薩 十七龍樹大菩薩 十八觀世音菩薩

十九日光大菩薩 二十月光大菩薩 廿一無盡意菩薩

廿二施無畏菩薩 廿三大勢至菩薩 廿四地藏王菩薩

廿五文殊師利菩薩 廿六藥王大菩薩 廿七毘盧遮那佛

廿八大日如來 廿九藥王大菩薩 晦日釋迦牟尼佛

藥師十二神本地子釋迦及金剛手寅普賢卯藥師辰

文殊巳地藏午虚空藏未摩利支天申觀音酉弥陀戌

勢至亥弥勒

五

【無縁双紙(下)】

二ウ

六

七

十八天位大功德尊天大辨才尊天大梵尊天帝釋尊
 天東方持國天南方增長天西方廣目天北方多聞天
 金剛密迹尊天三洲諸法韋馱尊天散脂大將尊天堅
 牢地神尊天菩提樹神尊天摩利支尊天河利帝南尊
 天鬼子母尊天日宮天子尊天月宮天子尊天
 佛說逆修供養正月十六日初七不動二月卅日二七
 釋迦三月二十五日三七文殊四月十四日四七普賢
 五月二十四日五七地藏六月五日六七弥勒七月八
 日盡七藥師八月十八日百日觀音九月廿三日一周
 忌勞至十月十五日第三年弥陀十一月

四日七年忌阿闍
 廿八日十三年大日

【無縁双紙 (下)】

三才

十二月十三日三十三年虚空藏

六齋日

大品經說

八日廿三日十四日廿九日十五日

三十日

三十番神

一日大日熱田大明神尾州二日普賢諏訪

大明神

信州

三日勢至廣田大明神接州四日大日氣

北大明神

越前

五日弥勒氣多大明神能州六日十一面

鹿嶋大明神

常州

七日十一面北野天神城州八日弁

才江文大明神

城州

九日不動貴布祢大明神城州十

日大日伊勢大神宮

勢州

十一阿弥陀八幡大菩薩城

州十二釋迦

賀茂

下上大明神城州十三毘婆尸佛松

【無縁双紙(下)】

尾大明神	城州	十四	毘婆尸佛	大原野大明神	城州	十
五釋迦	春日大明神	和州	十六	觀音	平野大明神	城州
十七釋迦	大比叡大明神	立州	十八	藥師	小比叡大明	
神	江州	十九	阿弥陀	聖真子大明神	江州	廿日
客人大明神	江州	廿	千手	八王子大明神	江州	廿二
意輪	稻荷大明神	城州	廿三	虚空蔵	住吉大明神	接州
四藥師	祇園牛頭天王	城州	廿五	地蔵	赤山大明神	城
州	廿六	弥勒	健部大明神	江州	廿七	阿弥陀
江州	廿八	毘沙門	兵主大明神	江州	廿九	虚空蔵
大明神	江州	晦日	虚空蔵	吉備大明神	備州	上七社
						伊

【無縁双紙 (下)】

四才

無緣雙紙卷之五

施食式

施餓鬼若人欲了知三世一切佛應觀法界性一切唯

心造南無十方佛南無十方方法南無十方僧南無本師

釋迦牟尼佛南无大慈大悲救苦觀世音菩薩南無啟

教阿難尊者南無薩婆怛陀葉多縛盧枳帝唵三摩羅

唵南無蘘盧婆耶怛他葉多耶怛姪他唵蘘嚕

婆耶蘘盧 娑婆南無三曼多沒馱南梵南無寶

勝如來南無多寶如來南無妙色身如來南無廣博身

如來南無離怖畏如來南無甘露王如來南無阿彌陀

【無緣双紙（下）】

五才

如來南無阿彌陀婆耶多他伽陀耶哆你夜陀阿彌利
都婆毘阿彌利陀悉耽婆毘阿彌利哆毘伽蘭帝阿彌
利陀毘伽蘭哆伽彌臈伽、那枳多伽隸娑婆訶神咒
加持淨飲食普施阿沙衆鬼神願皆飽滿捨慳心悉脫
幽冥生善道皈依三寶發菩提究竟得成無上覺功德
無邊盡未來一切衆生同法食汝等鬼神咒我今施汝
供此食遍十方一切鬼神共以此修行衆善根報答父
母劬勞德存者福樂壽無窮亡者離苦生安養四恩三
有諸名識三途八難苦衆生俱蒙悔過洗瑕疵盡出輪
迴生淨土願以此功德普及於一切我等與衆生皆苦

【無縁双紙(下)】

五ウ

※四行目の墨で汚れている字は「願皆」。

成佛道十方三世一切佛諸尊菩薩摩訶薩摩訶般若波羅密

施餓鬼位牌式

冥府地獄幽靈等衆

當寺行力士没幽靈

本寺僧衆多生父母逝靈

十方檀那前亡後化靈儀

右 當所前厄戰陣傷亡無主孤魂

阿沙餓鬼幽顯鬼神

傍生品類一切靈魂

【無縁双紙（下）】

六才

當寺過去僧行力前七後化山林江河諸幽冥衆

異常住三寶泉海聖賢大千界内百億劫中河沙餓鬼六道四生

本寺檀那七世父母親眷屬戰鬪傷亡無主孤魂

施餓鬼棚之式

心經盃馬 燭臺

七如來 眞幢 小幢 饅頭 茨茄子種種時物

位牌 眞幢 小幢 飯 汁 新米 燭

菜 水 香炉 萃

七如來 眞幢 小幢 麵子 茨茄子種種時物

心經盃馬 燭臺

前阜

茶 燭 湯 萃

【無縁双紙 (下)】

六ウ

種種法式多大槩如此

施餓鬼大幢之書樣

樓

右 寶 唵摩呢達哩吽撥吒

閣

一切唯心造

應觀法界性

三世一切佛

若人欲了知

若人欲了知

三世一切佛

應觀法界性

一切唯心造

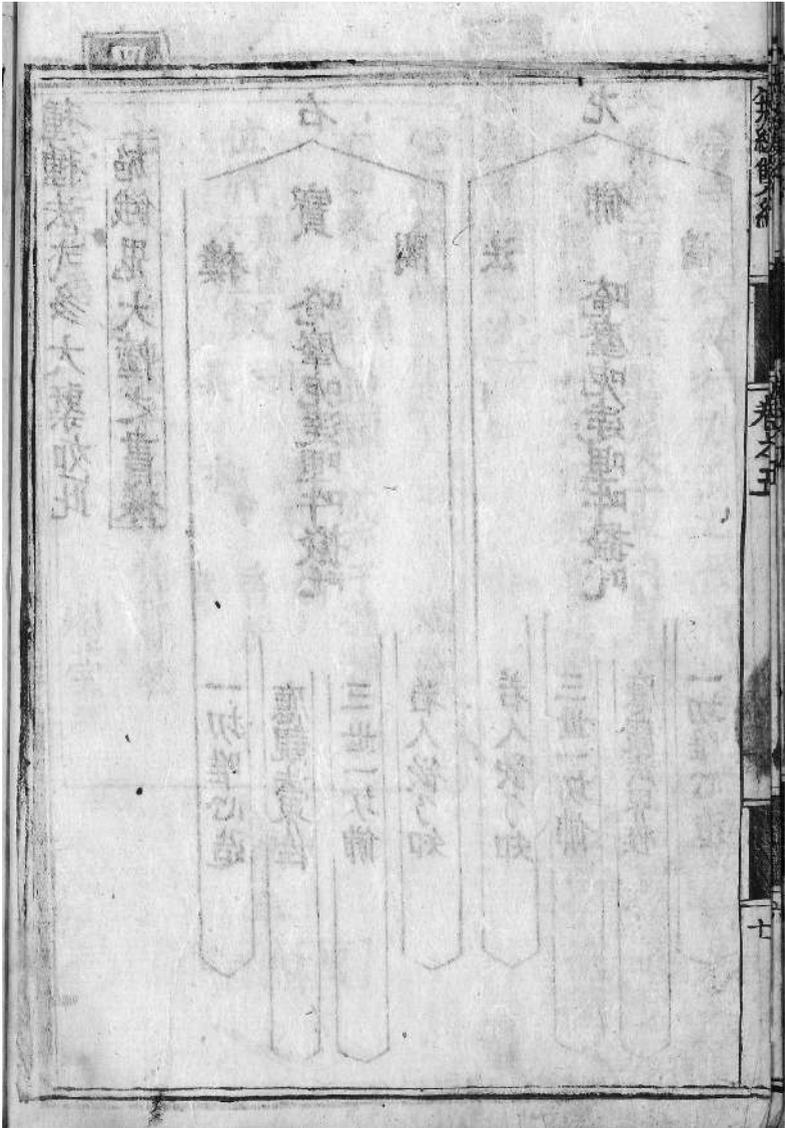
左 佛 唵摩呢達哩吽撥吒

法

僧

【無縁双紙 (下)】

七才



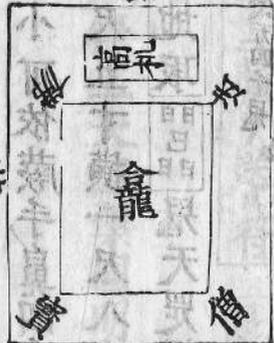
【無縁双紙（下）】

七ウ

無縁雙紙卷之六

葬禮式

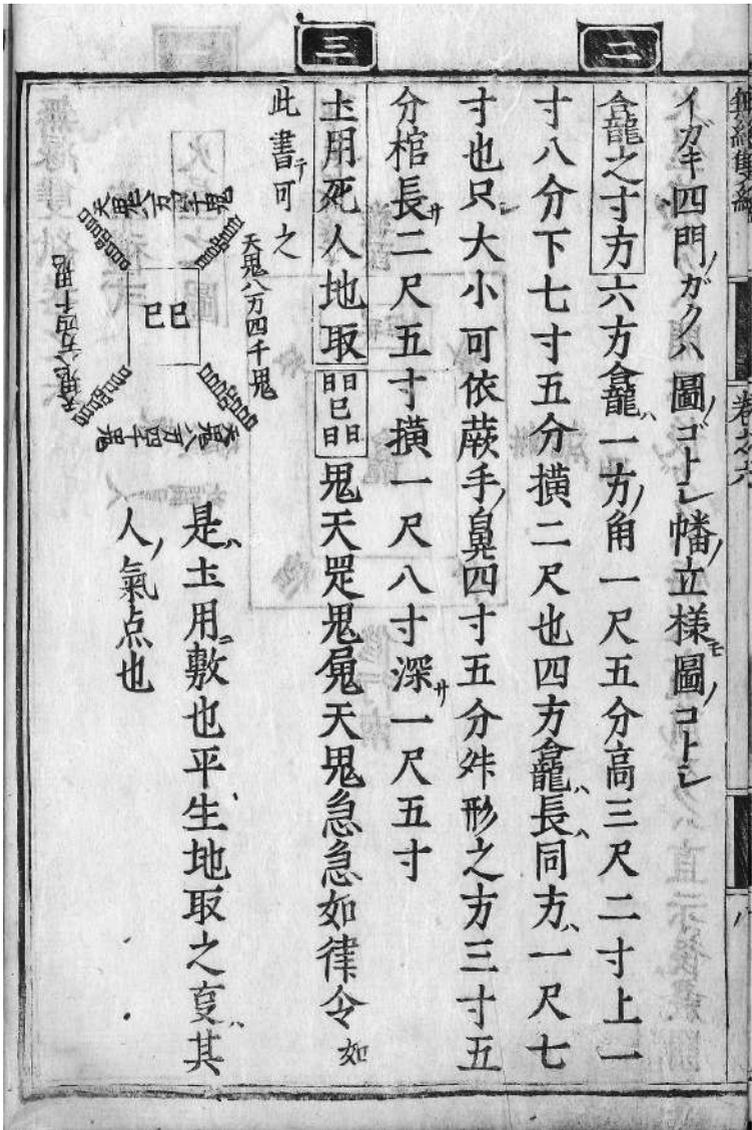
火屋之圖



火屋前が久開示後が久悟入龕前が久直示後爰開

【無縁双紙 (下)】

八才



【無縁双紙（下）】

四	土用吊人導師持符器戸急急如律令 此外有口傳 三年フサカリ年レフサカリ月日トモニ其方へ死人ヲ不 出ナリ
五	胎女死タル下ニ敷テ送ル符 旦善 昌園昌 口天口
六	尊宿幡文無上大涅槃圓明常寂照凡愚謂之死外道 稱爲斷
七	凡人幡文佛諸行無常 法是生滅法 僧生滅滅已 寶寂滅爲樂
八	龕蓋文十方薄伽梵一路涅槃門

【無縁双紙 (下)】

九才

九

天盖文 卍迷故三界城悟故十方空本來無東西何處

有南北

四方堅之符

東方

大圓鏡智

南方

平等性智

西方

妙觀察智

北方

成所作知 中史 法界躰性知

供備之臺八重 華飾廿四合

位牌 華カ 羹カ

餛飩ウシ 饅頭ウシ 麵子ウシ

醋菜ウシ

スウシ コウシ キウシ ヲウシ

尊宿茶毘之次第入龕鎖龕奉哀奠茶奠湯祭文起龕

下火起骨入塔入牌

一番醮四流

右 左

僧持二番行燈四箇

右 左

行者持此間鈴

有ラ方三番鼓大小

右 左

四番鈸大小

右 左

五番主丈六曲

【無縁双紙（下）】

九ウ

录力者持七葦瓶八右九香合九燭臺十右九茶湯十一印籠
 十二竹篋十三拂子十四法鉢十五法衣十六御彰十
 七辞世頌十八龕弟子分持次大衆
 在家茶毘之式一番幡右二排灯三鈴四鼓右五鈸
右六燭臺七葦八香炉九位牌十龕十一天盖十二馬
 十三導師次大衆
 惡日葬入文孔萑經云一切日皆善一切宿皆賢諸佛
 皆成德羅皆行願以此誠實言願我成吉祥此文棺可
 入善惡四方方不嫌也无縁藏云方何方成毛未申方
 名付時ツクス何時ナリト毛戌時ト名付テ葬喪昔黄帝軒

【無縁双紙（下）】

一〇才

葬儀書

卷之六

轅曰正五九卯二六十年午四八十二酉三十七一子此

日喪入十二人亡也

當惡且喪人續其家人持符

鬼鬼 死凶 鬼鬼

噫噫

棺入吉時春戌亥卯未夏戌亥酉午此時子孫吉秋未

卯子丑冬寅卯申戌長命大吉出死人方正未申丑寅

戌亥乙二辰巳丙西戌亥壬三辛壬辰巳丙丁四壬癸

丑寅申戌亥五壬癸丑寅申未申西六庚辛壬癸七甲

乙丑寅戌亥辛八未申壬癸丑寅辰巳申九庚壬癸甲

乙辰巳十戌亥丑寅辰巳壬十一壬癸丑未申十二壬

癸甲乙丁庚辛

【無縁双紙（下）】

一〇ウ

御選死人葬送吉方春三月戌亥夏三月丑寅秋三月
辰巳冬三月未申

出死人吉時正月卯戌亥時異說云寅申巳亥二月亥
子寅卯異丑未辰戌三月卯戌亥異子午卯酉四月卯
戌亥吳未辰戌五月巳午酉戌亥吳丑未辰戌六月巳
午酉吳卯酉七月丑申巳亥吳巳午未申八月申酉戌
亥吳丑未辰戌九月申酉吳子午卯酉十月亥子申酉
吳寅申巳亥十一月巳午申酉吳丑未辰戌十二月寅
亥子吳子午卯酉出死人神内吉神門小吉神外大凶
正四七十月午卯酉神内丑未辰戌神門寅申巳亥神外三五八十一子

【無縁双紙 (下)】

一一才

九十

午卯酉神門 丑未辰戌神外 寅申巳亥神内 三六九十

二子午卯酉神外 丑未辰戌神内 寅申巳亥神門 此外

斗加神八罡神六神藏者依常用不及記

位牌上書次第般涅槃和尚示寂長老 圓寂首座 歸寂

僧 西歸僧 僧上 逝去過去貴 飯元廻歸飯 真没故九 人

損館貴人 掩粧女 高人

靈位書之次第尊靈長老 覺靈同 曇靈上 高靈上上

兄靈首座 書記 楚靈同 薰靈同 安靈同下 飯靈同下 神

儀天子 台霧 公家貴人 尊靈同 高靈貴人 孝靈同儀 同

淑靈大禪定尼 神靈下 精靈同 文靈無名者 卜靈畜生

【無縁双紙(下)】

中陰之次第

初七 所願忌 哭漆 本尊 不動 本尊 崇廣王

二七 以芳忌 經分 釋迦 初江王

三七 酒水忌 光善 文殊 宗帝王

四七 阿經忌 延方 普賢 五官王

五七 小練忌 表明 離延 地藏 閻魔王

六七 檀弘忌 前至 旃勒 變成王

七七 大練忌 休斷 藥師 太山王

百箇 卒哭忌 迷故 觀音 平等王

一周 小祥忌 諸還 勢至 都帝王

【無縁双紙 (下)】

一二才

無縁雙紙

卷之六

五

三年 大祥忌 躰安 阿陀 五道轉輪王

七周 休廣忌 阿闍 太山府君王

十三 稱名忌 齊語 大日 帝釋王

卅三 大聖忌 冷照清淨本然虛空藏須阿圓滿王

中陰勤行之次第 初夜陀羅尼坐禪後夜坐禪陀羅尼

五更陀羅尼早辰法華經粥時諷經飯齊糝嚴咒日中

法華經放參糝嚴咒晡時施餓鬼茶毘之時糝嚴咒啓

請無 以養息 宜食 糝嚴咒 王

住持人 迂化喪儀執事節次 移龕鎖龕掛真舉哀奠茶

奠湯對靈小參提衣起龕門首東炬舉骨入骨入祖堂

【無縁双紙（下）】

一二ウ

四代

茶毘儀式并諸佛事次第先祭文於龕前可讀不混自

餘佛夏獻靈供并茶湯讀祭文人可供之次掛真佛夏

鎖龕佛事龕前念誦起龕念誦起龕佛夏次於山頭奠

湯佛夏奠茶佛夏秉炬念誦皆喪宗請之前後三所記

之耳見合也

五代

赴山頭次第一番雲鉢二番佛幡三挑燈四鈴鼓五鼓六鉦

七燭臺八香炉九真像或位牌十龕十一天蓋前後三

所記之河見合

收骨次安骨諷經有啓請安骨之時牌上新字去

請誥佛夏式拜請為新圓寂某人生年幾歲某州人夏

六代

請誥佛夏式拜請為新圓寂某人生年幾歲某州人夏

【無縁双紙 (下)】

一三才

鎖龕其起龕其他皆例之今月今日堂司其拜請

茶毘之式一番馬二番大續松三幡二流四行灯五鉢

子七鼓子七鈴子八下火續松九華瓶十燭臺十一香

炉十二茶湯十三靈供女人十四位牌十五太刀十六

龕十七幡二流十八導師大概如此此外皆可依喪主

志前三所記之位次大同小異會衆說可取可者也

佛次次第入龕移龕鎖龕掛真舉良法堂奠茶湯對靈

小參起龕秉炬取骨立塔五輪前小異故又記之或曰

龕前念誦之前可誦祭文云皆喪主燒香請

茶毘之式前條條雖記大同小異故又記會衆說可取

【無縁双紙（下）】

	僧衆	卅六	一位牌	卅二	九乘物	卅六	四傘	十五	弓	八	一	大松明
	脇指	腰物	卅	二	卅	鈴	十五	十五	九	長	二	明
	陣脇指	陣刀	卅七	鞭指掛	卅七	卅	十六	十六	十	十	三	二
	陣脇指	陣刀	卅	三	卅	卅	十七	十七	一	一	次	馬
	陣脇指	陣刀	卅	團扇	卅	三	辨當	十八	具	具	第	三
	陣脇指	陣刀	卅	四	卅	三	吸筒	十八	足	十二	奉	次
	陣脇指	陣刀	卅	サイ	卅	三	十八	十八	十二	二	行	馬
	陣脇指	陣刀	卅	五	卅	三	乘掛	十	二	二	人	四
	陣脇指	陣刀	卅	天蓋	卅	三	十	十	二	二	四	刎
	陣脇指	陣刀	卅	四十	卅	三	十	十	二	二	三	馬
	陣脇指	陣刀	卅	供之	卅	三	十	十	二	二	三	五
	陣脇指	陣刀	卅	龕	卅	三	十	十	二	二	三	鷹
	陣脇指	陣刀	卅	卅	卅	三	十	十	二	二	三	六
	陣脇指	陣刀	卅	卅	卅	三	十	十	二	二	三	鉄
	陣脇指	陣刀	卅	卅	卅	三	十	十	二	二	三	炮
	陣脇指	陣刀	卅	卅	卅	三	十	十	二	二	三	七

【無縁双紙 (下)】

一四才

<p>遠<small>坤</small></p> <p>金剛手菩薩</p>	<p>列</p> <p>灌頂道場院</p>	<p>列</p> <p>廣明十惡院</p>	<p>列<small>巽</small></p> <p>恒修菩薩院</p>	<p>列</p> <p>精進修院</p>	<p>列</p> <p>地蔵十輪院</p>	<p>列</p> <p>少欲知足院</p>	<p>列</p> <p>鎮國方等院</p>	<p>列</p> <p>修習慈悲院</p>	<p>列</p> <p>念佛三昧院</p>	<p>列</p> <p>慶讓衆生院</p>
<p>北</p>	<p>九十</p>	<p>七十</p>	<p>五十</p>	<p>三十</p>	<p>十</p>	<p>九</p>	<p>七</p>	<p>五</p>	<p>三</p>	
<p>不</p> <p>釋迦說法像</p>	<p>列</p> <p>如來密藏院</p>	<p>列<small>南</small></p> <p>善見尊者像</p>	<p>列</p> <p>常念不動院</p>	<p>列</p> <p>普賢菩薩</p>	<p>列</p> <p>毘沙門天王</p>	<p>列</p> <p>釋迦涅槃像</p>	<p>列</p> <p>過去七佛</p>	<p>列</p> <p>轉法輪菩薩</p>	<p>列</p> <p>般若三昧院</p>	<p>列</p> <p>般若不斷院</p>
<p>九</p>	<p>十二</p>	<p>八十</p>	<p>六十</p>	<p>四十</p>	<p>十</p>	<p>十</p>	<p>八</p>	<p>六</p>	<p>四</p>	

【無縁双紙(下)】

一四ウ

諸經論	唯學傳法院	觀虛空藏菩薩	檀波羅密菩薩	檀度利益院	阿彌陀如來	安養淨土院	忍辱波羅密菩薩	平等忍辱院	吉祥菩薩	金剛吉祥院	殊勒法想院	殊勒法想院	海阿難像	求聞捨藏院	釋迦多寶如來	法華三昧院	文殊師利菩薩	常行說因院
一卅	九卅	七卅	五卅	三卅	一卅	九卅	七卅	五卅	三卅	一卅	九卅	七卅	五卅	三卅	一卅	九卅	七卅	五卅
五大明王	常念捨持院	摩訶迦葉像	招檀救護院	龍樹菩薩	因明習學院	炎魔王像	修神佛像	造像品益院	丈觀師利菩薩	念觀文殊院	藥王菩薩	施藥悲田院	梵天四王院	梵天帝釋四大天王	六觀音像	恒念觀音院	大日如來	金剛修法院
二卅	十四	八卅	六卅	四卅	二卅	十三	八卅	六卅	四卅	二卅	十三	八卅	六卅	四卅	二卅	十三	八卅	六卅

【無縁双紙（下）】

一五才

<p>養</p>	<p>孔</p>	<p>孔</p>	<p>花</p>	<p>四十九院八角八塔淨飯王</p>	<p>佛塔</p>	<p>女城邊</p>	<p>方唯磨塔</p>	<p>外兩方可書也</p>	<p>亡者授戒作法奉請樂邦淨土</p>
<p>理觀藥師院 藥師如來</p>	<p>供養三寶院 金剛菩薩</p>	<p>不二淨名院 淨名居士</p>	<p>常行律儀院 釋迦說法像</p>	<p>方異法輪塔</p>	<p>方異法輪塔</p>	<p>方未室階塔</p>	<p>方雜沙羅林中</p>	<p>方吸末</p>	<p>方奉請樂邦淨土</p>
<p>三罕</p>	<p>五罕</p>	<p>四罕</p>	<p>九罕</p>	<p>方丑</p>	<p>方異</p>	<p>方未</p>	<p>方亥</p>	<p>方正</p>	<p>方奉請樂邦淨土</p>
<p>氣</p>	<p>孔</p>	<p>孔</p>	<p>孔</p>	<p>生處塔菩提樹下</p>	<p>絡孤獨苑</p>	<p>方申般若塔</p>	<p>方亥圓寂塔</p>	<p>方吸末</p>	<p>方奉請樂邦淨土</p>
<p>伴行衆生院 金剛力士</p>	<p>營他修福院 寶頂盧尊者</p>	<p>常行如意院 禪波羅密菩薩</p>	<p>方丑</p>	<p>方寅</p>	<p>方未</p>	<p>方申</p>	<p>方亥</p>	<p>方吸末</p>	<p>方奉請樂邦淨土</p>
<p>四罕</p>	<p>六罕</p>	<p>八罕</p>	<p>方寅</p>	<p>方未</p>	<p>方申</p>	<p>方亥</p>	<p>方吸末</p>	<p>方正</p>	<p>方奉請樂邦淨土</p>

【無縁双紙（下）】

一五ウ

藏薩埵唯願降臨道場授菩薩戒慈愍故三及次師唱
云物故其灵一心謹依此戒如法應當發露懺悔次懺
悔文曰我昔所造諸惡業皆由無始貪嗔癡從身語意
之所生一切我今皆懺悔次三歸戒物故其歸依佛歸
依法歸依僧三及次三竟物故其歸依佛竟歸依法竟
歸依僧竟三及次三聚淨戒攝津儀戒攝善法戒饒益
有情戒物故其如是三聚淨戒從今身至佛身應當受
持次十重禁不殺生戒不偷盜戒不邪淫欲戒不妄語
戒不沽酒戒不說四衆過罪戒不自讚毀他戒不貪不
慳貪戒不瞋不受謝戒不謗三寶戒物故其如是十重

【無緣双紙（下）】

一六才

禁戒從今身至佛身應當受持三及上來戒品所集功
 德廻向真如實際無上佛果菩提伏願物故某汝新學
 菩薩頂戴受持戒受持是戒已轉授諸衆生三世諸佛
 皆學此戒成無上覺證大涅槃今幸值遇佛法依清淨
 戒重修音導世間同登覺路十方三

【無縁双紙(下)】

無縁雙紙卷之七

真開定之次第

初夜之分打板三出寮大鐘百八鍊鐘十八早鐘十八
 三返合百八也次ハタカイテソウ九トウ八三度次ハタカ
 イテ鼓一飯一三返次堂前鐘三打同ハタカイテ大鼓
 一鐘三^次十八鐘次ハタカイテ大鼓一木四ハタカイテ
 大鼓一木五ハタカイテ大鼓二打飯一三返ハタカイテ
 大鼓二木二火鈴ハタカイテ大鼓三木三^{后夜之分}
 真初ハタカイテ大鼓四打飯三返火鈴堂前鐘四木三
 三返打飯同陀羅尼咒不打住持尋駄天^江巡堂之時

【無縁双紙（下）】

一七才

無縁双紙

卷之七

七

ハタカイテ大鼓四木四鳥瑟沙广江時ハタカイテ大鼓
 四木五山門時ハタカイテ大鼓五打鉦一三返風
 呂江時ハタカイテ大鼓五木二僧堂江時ハタカイテ大
 鼓五木三百八鐘ハタカイテ大鼓五木四小開定打
 鉦三會開定ハタカイテ大鼓五木五亦多大鼓鐘合
 三三九會也時之分小鉦三火鈴多大鼓三十八鐘鉢
 下二十六ハタカイテツ、ウ九下ウハ三會也此圖蓋
 不旧規然近代器用之故今記焉十八早十八

逆修次第

初七 正月十六日 不動於二七 二月九日 釋迦花

【無縁双紙（下）】

三七 三月廿五日 文殊 廿四七 四月十四日 普賢
 五七 五月廿四日 地藏 六七八 六月五日 弥勒
 冬七日 十月八日 藥師 百箇日 八月十八日 觀音
 一周忌 九月廿三日 勞至 三年忌 十月十五日 阿蘇陀
 七年忌 十一月十五日 阿闍 十三年同 廿八日 大日
 三十三年 十二月十三日 虚空藏 如是可用也
 逆修位牌書様
 預修大功德主 某甲 本命元辰吉凶星斗 某甲 預修大
 功德主 受菩薩戒弟子 某甲 等 某甲 現在預修冥福 某甲
 甲 信男信女壽位 何下下八壽位也名字朱可書也

【無縁双紙 (下)】

一七才

逆修位牌之字数半可書半陽之數也 亡者字数
重可書重陰也故冥冥也冥陰也 荼毘以前新字

可書以后削之冥位二字可書 新圓寂 某甲 大守

道号 并名先妣^母先考^父也 淑魂^{九女}

長壽寺殿仁山義公大禪定門 台靈 尊氏將軍

瑞泉寺殿玉岩壁公大禪定門 台靈 基氏將軍

贈大相國鹿苑院殿山義公大禪定門 台靈 尊氏御子

大明寺殿 巨川源公大禪定門 台靈 山名^{カミ}元衛門^督

前信州大守青林茂公禪定門 神祇 二階堂信濃守

非御一門大名如此 大台靈三字武衛山名畠山細川

【無縁双紙（下）】

一八ウ

※八行目最後の字は「督」。

四

佛誕生 華堂莊嚴具足

日輪 鴟吻 一對 一幡 一一天蓋 一華縵

火燧 四筒 額 一面 文字 隨時

龍樹菩薩 五十二性 菩提心

妙覺極空性 始覺藏抹性 一乘無空性 最乘無二性

心性差別性 無差別生性 無相太覺性 陰離本佛性

陽離結空性 大乘方便性 小乘切離性 心心灵聚性

般若无分性 真灵脫藏性 色身空空性 無住頰求性

菩提曉覺性 虚空自然性 不生不滅性 不起不住性

幻滅度脫性 無幻幻居性 無無頰求性 真如灵現性

五

【無縁双紙 (下)】

一九才

正正覺空性	不起心念性	無去死來性	不壞灵現性
常在自有性	無明即身性	外住不脫性	内住不斷性
平等性智性	大滿菩提性	虛空一相性	三更不知性
本色不改性	不淨不門性	清淨本來性	未分無為性
万法色空性	無智智力性	無異乘力性	舍利空灵性
不幻不躰性	金室圍遠性	車輪藏身性	可名大灵性
是性識了性	謂佛性一切衆生性	此性明了後人身脫	

得五十二性之終 四十九院配之種字_六完智前八
 句一字充配之内之忌日迄有之蓋四本八角書樣前
 在引合可書_六卒室五藏具又三_六武衛山

【無縁双紙（下）】

六

受衣畧式先明加法五糸安陀會大德一心念我比丘
其此安陀會五條衣受一長一短割截衣持三說餘探
其業襪隨改之私曰改上割截句襪業衣持探業衣持上
云七條贊多羅僧大德一心念我比丘此贊多羅僧
七條衣受兩長一短割截衣持三說如上可改割截言
探業衣持九條僧伽梨大德一心念我比丘其此僧伽
梨九條衣受三長一短割截衣持三說如上次鉢多羅
大德一心念我比丘其此鉢多羅應量器今受持常用
故三說坐具大德一心念我比丘其此尼師壇應量作
今受持常用故三說我比丘尼我比丘尼上云へ在家十

【無縁双紙（下）】

二〇才

万治二年刊『無縁双紙』（仏事に関する研究会）

ヲハ我弟子云云次衣鉢捨法五條大德一心念我

比丘其此安陀會是我三衣數先受持今捨一説七條

大德一心念我比丘其此鬱多羅僧是我三衣數先受

持今捨一説九條大德一心念我比丘其此僧伽梨是

我三衣數先受持今捨一説鉢大德一心念我比丘其

此鉢多羅應量器先受持今捨一説坐具大德一心念

我比丘其此尼師壇應量作先受持今捨一説從衣法

將廿五條從安陀會法大德一心念我比丘其此安陀

會二十五條衣受四長一短割截衣持三説如上可改

割截言揲葉衣持將九條從安陀會大德一心念我比

【無縁双紙(下)】

二〇ウ

五其此安陀會九條衣受三長一短割截衣持 三説如上

將七條從安陀會大德一心念我比丘其此安陀會七

條衣受兩長一短割截衣持 三説如上將五條從七條

大德一心念我比丘其此鬱多羅僧五條衣受一長一

短割截衣持 三説如上

明音寺

萬治貳年己亥孟春

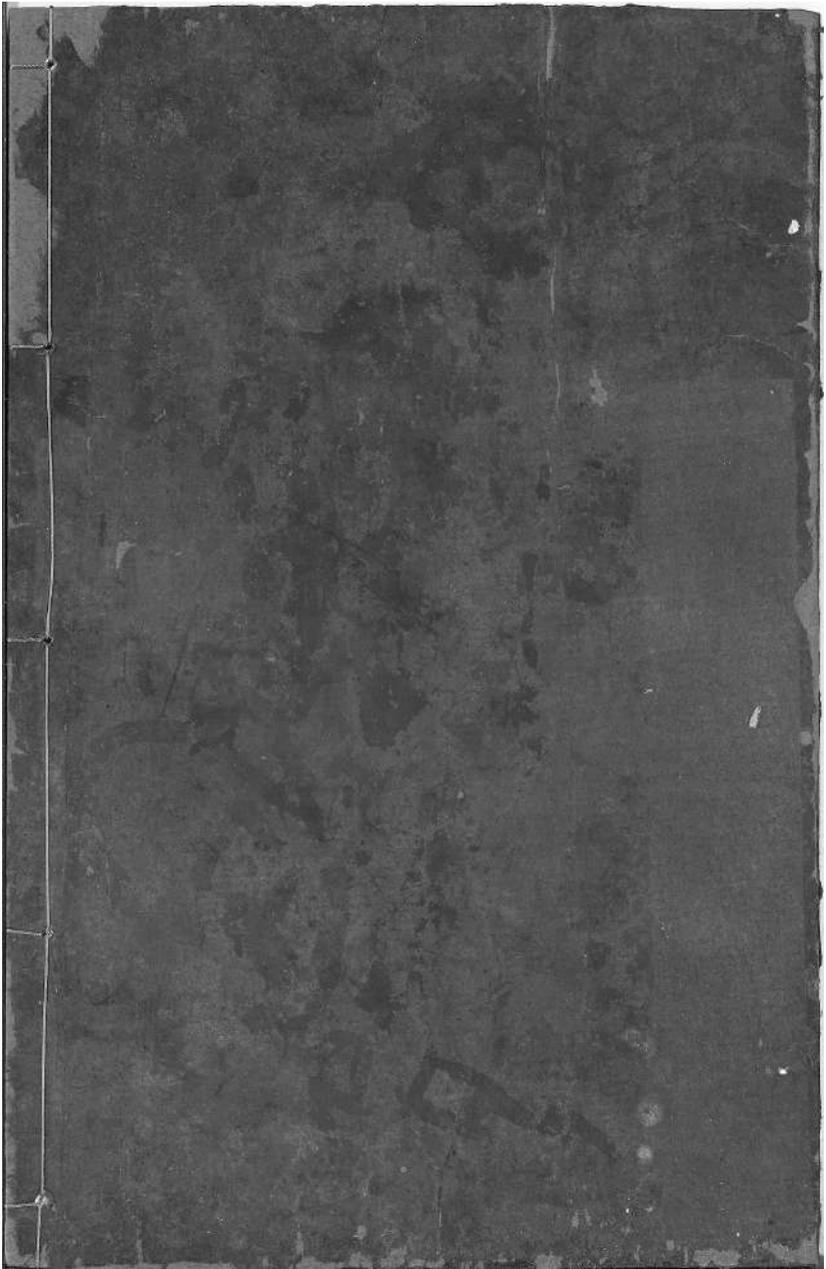
吉文字屋

市良兵衛開板

共云卷

【無縁双紙 (下)】

二一才



【無縁双紙（下）】
裏表紙